

建設候補地以外の主な意見内容

■基本理念・基本方針について

- 基本理念や基本方針に砂川市としての特色のようなものを項目に加えてはどうか。
 - ・基本理念3に含まれるので改めて追加しなくても、具体的なものを基本方針に加えられれば良い。
 - ・もう少し具体的な話が出た段階で理念に加える必要があるか、方針に加えるか必要があるかなど立ち戻って議論する。

▶水害に対しての機能を備えることを基本方針に追加（基本方針2）

■新庁舎の規模について

- 施設の複合によって規模が変わることになるか。
 - ・市の関連施設について検討を進めているので、現時点で面積が決まっているわけではない。
- 面積算定は現有職員数で算出されているが、この算出で良いのか。
 - ・人口減少はあるが、周辺自治体との合併もあるかもしれない。庁舎規模は妥当ではないか。
 - ・働く人も減ってくるのではないか。職員数だけではなく部署にとらわれないフレキシブルな働き方が必要な庁舎になるのではないか。執務空間を効率よく使う方法も考えてはどうか。
 - ・現在の庁舎は狭い感じがするので、人口減少や職員減少を考えると妥当ではないか。

▶第3章 4. 施設の複合化の検討で、検討施設の複合化についての考え方を整理

▶庁舎規模の適否については賛否あるが、第3章 2. 新庁舎の規模の下段※に「今後の基本計画において、効率的な執務空間の検討」という文章を追加してはどうか。

※想定規模は一般的な参考地による概算値であり、基本計画の審議及び基本計画の平面計画により精査を行い最終算定します。



※想定規模は一般的な参考地による概算値であり、今後の基本計画において、効率的な執務空間の検討及び基本計画の平面計画により精査を行い最終算定します。

■施設の複合化について

- 市の関連施設について市役所内部で検討を進めている。その他の施設で検討が必要なものがあれば市役所内部で検討を進めたい（→社会福祉協議会、商工会議所）
- 複合化についてどこまで複合できるのか、施設のその後の利用などをどこまで考えてよいか判らない。
- 複合化をどう見るかという視点を作り出さないといけない。

○住民サービスや会議を行ったりという、市役所の機能と何が複合していると良いのかを決めてゆく必要がある。

○建設場所によって複合施設は変わる。

【商工会議所について】

○商工会議所は公共性がある団体なのか。

- ・商工会議所法に基づいた非営利団体で公共性は強い。

○商工業者団体にとっては複合のメリットはあるが市民が便利にはならない。

○商工会議所の建設費負担など発生するのか。

- ・市の規定に基づいた賃貸料が発生する。

○まちづくりのイベントなどを考えると連携はスムーズになるメリットはある。

○商工会議所は商工業を束ねている部門なので市と連携して集約できないか提案したい。

【社会福祉協議会（総合福祉センター）について】

○各団体が使っているので必要な会議室などを用意すると建設費が高くなる。

○耐震改修などの計画はあるのか → 計画は無い。

○ふれあいセンター、社会福祉協議会など施設の利用実態がわからないと複合化の議論は出来ない。

▶市役所内部での検討及び審議会での意見、関係団体との協議により、考え方を整理した。
→第3章 4. 施設の複合化の検討

【その他】

○老朽している公共施設を庁舎と一緒に何とかできないかという考え方もある。

▶「複合化にあたっては、庁舎の規模、事業費等が拡大をしないことが重要」を追記
→第3章 4. 施設の複合化の検討

○砂川市の特徴をあらわす施設づくりという面から、複合施設を考えてもよいのではないか。

- ・機能性だけではなく、これからの砂川市や社会情勢などから特色のある複合施設について議論が出てくるのではないかと思う。→ **基本方針6**
- ・砂川市の特色ある庁舎として、市民が集いやすい施設づくりという観点から意見があるとよい。→ **基本方針5**
- ・市民に親しまれ、市民交流、協働の拠点としての開かれた庁舎という視点から、複合化されたほうがより効果がある施設というものも考えていきたい。→ **基本方針6**
- ・市外の方とも交流できる庁舎であるとよい、企業誘致にもつながる。

○市役所の中にも中心市街地の活性化を支援するような母体があって、そこで何かを考えながらまちで実行していくという場所づくりも考えられる。

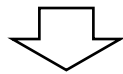
- 中心市街地に何かを出していくべきという話があったが、庁舎自体にも何かがないといけないという話は余りなかったと思う。
- 複合化の話は、今ある公共施設の何と複合すれば良いのかという議論をしてきたが、むしろ、今までにないニーズがあるものを庁舎に入れていくことが必要なのかもしれない。
- 市役所の中で利用の多い窓口をまちなかに持っていき、庁舎は図書館前として、子ども連れのお母さんが使えるスペースをつくれば、若い方は市役所でいろいろな活動ができ、住民票などをとる際は買い物ついでにできると良い。
- 図書館を生かしたまま、図書館の1階部分と5階建て構想の庁舎を合体させワンフロアを大きくし、もう少し低く建てて図書館は新しくできる庁舎の上階に持っていくと、オアシスパークが見える景色の良い図書館という売り方ができるかと思う。
- 庁舎の将来的なあり方については、審議会やワーキング会議で案を出すべきだと思う。

▶基本理念3に包括できる内容であることから、「市民交流・協働の拠点として市民が集いやすい施設」について、今後も引き続き検討を進めることとして、
第6章 今後の検討課題において、具体的に明記する。

①まちづくりの拠点施設として、ふさわしい具体的な機能や規模



①市民交流・協働の拠点として市民が集いやすい施設としての複合機能・規模



※基本計画段階の検討項目ではあるが、ワーキング会議で先行協議してはどうか。
テーマ：市民交流、協働の拠点として市民が集いやすい施設としての複合機能・規模について

【まちなか活性化について】

- まちなかの活性化については、商工会議所の建て替えが近いのであれば、それをまちなかでやれば良いのではないか。あるいは、図書館をもっていくなど、この審議会である程度は提言しても良いのではないか。
- パチンコ店があったことで、人の流動性があったと思うので、閉店したままでよいのか考えなければいけないと思う。
- 市役所の一部をまちなかに置こうかという一部機能移転の可能性について、市役所でどういう仕事をしているのか掘り下げて考えても良いのではないか。
- もっと気軽に親子で遊べる場所があったら良いと感じている。
- まちなか活性化で言うと、砂川駅にいかにか降りてもらおうかという視点が必要ではないか。

▶パーラーランド周辺用地は、市庁舎の建設にあわせた中心市街地の活性化に資する利活用について、付帯意見として提言します。

▶審議会で発言された意見として、市の担当部局へ引き継ぎます。

